

市民憲章

- 一、自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましよう
- 一、きまりを守り、明るいまちをつくりましよう
- 一、礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましよう
- 一、元気で働き、豊かなまちをつくりましよう
- 一、思いやりのある、あたたかいまちをつくりましよう

市報

たかはぎ

1月号 '90 No.359

平成2年1月5日発行 編集・発行／高萩市役所市長公室市民活動課 ☎(0293)23-2111 印刷／藤枝印刷所



獅子舞い

家の外には門松を飾り、部屋のなかには丸い供えもちを飾って、新しい年を迎えるのです。まゆ玉は小正月といわれる十四日につくられて、作物の豊作を祈ります。

そんなある日、獅子舞いがやってくる。日向ぼっこをしていたぼくは、あわてて奥へ逃げます。あのこわい顔を見ては、子どもばかりか部屋に隠れていた悪い神たちも、立ちどころに退散するという訳です。獅子は除魔招福の聖獣です。

もの静かで控えめな時崎さんは、特に絵に意欲的です。ほかに絵本、紙芝居、八ミリ映画の制作へと情熱を注いでいます。



▲時崎 清さん（島名）

主なもくじ

- 2……高萩市のシンボルカラー
- 3……市長・議長のあいさつ
- 4……「高萩の動物」⑬

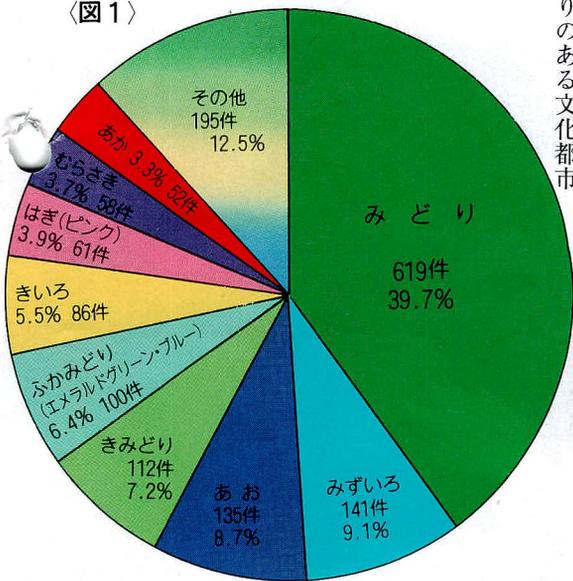
高萩市のシンボルカラー

～ みどりが 39.7% ～

1,559件の応募状況

昨年12月1日現在(中間報告)

〈図1〉



山あり、自然の海や川に恵まれ、そして、ぬくもりのある文化都市

みどり



大竹 一生くん
松岡小学校1年

「たかはぎし」は、まつばらまちとまつおかまちがいつしよになつて、できたとおとうさんからきました。どちらのまちも、まつにかんけいあるので、まつのはっぱのみどりがいいとおもいます。

あお



大関 雅子さん
東小学校5年

東小学校の校歌にもあるように、高萩の海が青くかがやくように。

みずいろ



伊藤 義治さん
(高浜町)

になって欲しいですね。

市制施行三十五周年を記念して、高萩市の未来をイメージする「高萩市のシンボルカラー」を昨年の十二月まで募集したところ十二月一日現在、幼児から小・中学生、高校生、一般の幅広い市民のみなさんから、あわせて一、五五九件の応募がありました。その内訳は図一のとおりで、みどりが三九・七%、みずいろ九・一%、あお八・七%となっています。今回は、その中から十人の声を紹介します。

はぎ



柴田 真琴さん
高萩小学校6年

黄色は「光」をイメージさせるので、高萩市の未来は輝く光の中の市となってほしいから。

きいろ



鈴木真由美さん
君田中学校3年

高萩は、太平洋にめんしているし、緑にもめぐまれてます。それで、青と緑をくみあわせたかんじにしました。

エメラルドブルー



鈴木 理恵さん
君田小学校6年

高萩市は、お手まき記念の森公園などをはじめ、緑豊かな市だから、黄緑がよいと思う。

きみどり



新山 隆行くん
秋山中学校2年

高萩市の花は、「はぎ」なので、この色を選びました。

うすむらさき



佐藤由布子さん
高萩中学校2年

今の若者が一番現代的な色だというのが、むらさきだそうです。高萩も若者が中心になって、どんどん発展して欲しいと思って、この色にしました。

あか



鈴木 規之くん
秋山小学校6年

太陽に向かって、躍進する高萩市でありたいと願う。

みどり, きみどり, きいろ, あお



谷口 博之くん
松岡中学校2年

海と緑にかこまれた高萩市の自然と、夢と希望をはぐくんだものをイメージしました。市では、たくさんの方の市民のみなさんからの応募をもとに、今後、シンボルカラーを選んでいきます。応募ありがとうございました。

健康で安らぎの
ある市民生活



高萩市議会議長 根本 栄

輝かしい平成の新年を、市民のみなさんとともに迎えることができましたことは、まことにおめでたく、心からお喜び申し上げます。

いよいよ、今世紀も残すところちょうど10年となりましたが、市は、21世紀を展望して諸施策を立て、海と緑を生かした産業文化都市の創造に努めています。幸い順調に進展していますことは、市民のみなさんのご協力のたまものと、深く敬意を表します。

常磐自動車道による地域振興をはじめ、広域農道、あるいは区画整理、公共下水道の一部供用など、都市整備とあいまって生活環境の整備が進むなか、高齢化社会を迎え、健康で安らぎのある市民生活こそ最大の課題です。かねて、建設中の保健センターは、今春完成しますので、健康づくりに活用を期待します。また、懸案の高萩・大子線国道昇格運動も、明るい見通しがありますので、さらに執行部と協調して、一日も早い実現を期したいと思います。

市民のみなさんの、ますますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、ごあいさつとします。

愛と信頼の
市政



高萩市長 鈴木 藤太

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

高萩市政が、市民のみなさんのご協力に支えられ、年ごとに伸展していますことは、慶賀と感謝にたえません。新総合計画の5年目を迎える本年は、従来の諸施策に加えて、マリーナを含めたC.C.Z.計画など海岸事業、人工スキー場やリゾートニュータウンなど山間地の土地利用、温泉利用のクアハウスを中心とする健康の杜構想、歴史の郷づくりなど、市の将来にかかわる重要な計画が進行する年であり、近く予定されているリゾート法による指定地域の中でも、中核的役割を果たすことが期待されています。

新しい時代に向け、大きく飛躍が期待される本年の初頭にあたり、私は、市政を担う重責を肝に銘じ、「愛と信頼の市政」をモットーに、「日々新た」な気持ちで市政発展に全力を傾注する決意です。

みなさんのご多幸をお祈り申し上げますとともに、ご協力をお願い申し上げます、ごあいさつとします。

下絵の年賀はがきは、中央公民館のちぎり絵講座（講師石田みよ先生）での作品です。和紙をちぎってシクラメンや福寿草などで年賀はがきに新年の彩りを添えました。

松岡の歴史 ⑨

手綱村の 与兵衛

高萩市文化財保護審議会委員
江尻光昭さん（本町）

小林野巢の著『済急記聞』という本に、「義を好み、人を救い田地を開く」という題で、手綱村（本市上・下手綱）の与兵衛という人物の話が記されています。

与兵衛は、宝曆・明和（一七五一〜一七七二）のころの人です。人がら義理深く強きに屈せず弱きを救うという、いわゆる俠者の風格がありました。そのため遠近を問わず、慕う者多く、従う者数百人とさえいわれました。

そのころ、越後の国は、凶行で飢饉となり、やむをえず他国へ出稼ぎに赴いたり、救いを求めて流浪する者も多く、そうした人がこの地方にいくこともたびたびありました。

このような人々に対し、与兵衛は、熱心に救いの手を差し伸べ、縁者や知人に世話して援助、協力をしてもらいました。そのためか、それら困窮者の縁類の者たちも、次々と尋ねて来しました。

そこで与兵衛は、かねて自分が世話していた人たちに頼み、それらの人々の適性とするところに、仕事をみつめてやりました。そのため人々

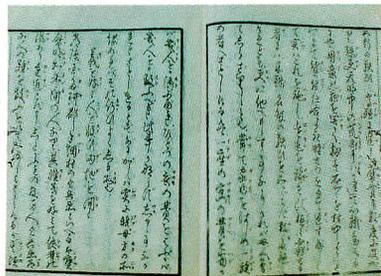
は、みな生活が成り立ち、飢え死にせずにすみました。彼に対する人々の感謝の気持ちは、極めて大きなものでした。

さて、年を越えて諸国の難も穏やかになったとの報が入りましたが、みな帰国しようと思わず、水戸の領民になることを望みました。与兵衛は、この旨を郡庁に願したため、二百余名の人々が、常陸に住みつくことになりました。

この報告を聞いた水戸藩主は、与兵衛の功を称え、若干の俸禄を賜わったといいます。

与兵衛は、また、この地方の土が焼き物によいのではなからうかと判断し、勿来焼きの窯業家を呼んで、試験的に仕事を進めたところ、よい結果をえたので、次第に発展し、水戸の国産品として焼き物生産が行われるようになったということです。

与兵衛なる人物は、どこの家の人物かは不詳ですが、高萩市にも江戸時代、こうした人がいたかと思うと、たいへん快く感じられます。



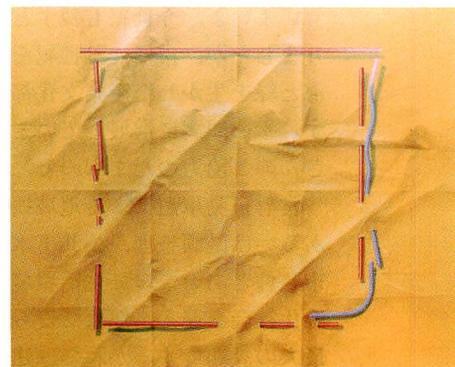
▲与兵衛のことが記されている「済急記聞 全」

アートするじや...



寄稿

▲松本安良さん(水戸市)
(洋画)



「連関・イエロー」F100

アートは、常識から思いっきりはずれたほうがおもしろい——それが何をしても良い世界——それが創造の世界です。

私たちは、自己表現をするために、文章であったり、音楽であったり、あるいは身ぶり手ぶりと、さまざまな方法を用います。しかし、美術の領域ほど表現の可能性を、無限に秘めたメディアはないでしょう。

ここに掲載しました作品は、『表面を創造すること』をテーマに連作したうちの一枚です。トリッキ—な状況が強調されていますが、単にそれを志向したものではありません、視覚に映るひとつの風景として、成立できればと思つて描いたものです。キャンパスに絵具という伝統的な素材を用いた古風な営みが、この場合、重要なインパクトを持たせたように思えます。

このように私の制作は、日常生活の中から浮上してきたイメージを言語化しようとするもので、

情緒で描く部分と、思考で描く部分とのバランスから作品が成立するようです。

昭和二十三年、安良川に生まれた私は、「安良」ヤスヨシ」と命名されました。この地の者でなかった父が、「安良川」という響きに特別な趣を感じていたらしく、生まれる以前からそう決めていたそうです。「アンリョウさん」とか「ヤスラさん」「アラさん」などと、四十一年間いろいろな呼ばれ方をしてきた「安良」——郷里と密接な関わりを保てるこの名が、私は大好きです。

『人生の最初の十年において、愛したり、何かしたりすることを、人は一生愛したり、何かしたりするものだ。』(ハンス・カロッサ)——私は、幼いころから描くことが好きでした。現在の仕事を選ばせるある種の決意が、高萩で過ごした少年期の体験の中にあつたことを覚えていきます。

シリーズ「高萩の動物」—(13)

オニヤンマの里

寄稿

広瀬 誠さん(昆虫一般)

おめでたい昆虫、つまり、緑起が良い虫の代表的な種類にトンボ類が挙げられます。空中高く舞い上がり、目の前の動くものの全てを捕らえ、食いちぎり、体が直線的で堂々としています。まさに、勝虫の風格から戦国時代の武者の兜を飾ったヤンマは有名です。さらに古くは、種類は定かではありませんが、銅鐸に刻み込まれた動物の一つにトンボの線画があります。耕作地の上を悠然と飛ぶトンボに、古代の人々もあこがれをもっていたことだけは確かです。

「トンボのなかのトンボは何か?」と問われる時、多くの人にある種の恐怖感とともに親しまれているオニヤンマを挙げることにしています。私は、鬼を見たことはないのです



▶オニヤンマ
(昭和六十二年八月湯沢にて)

が、オニヤンマの名を、何の抵抗もなく受け入れて、赤く裂けた口、ぎよろりと光る目玉、刺の生えた丈夫な手足、腹の先に着く鋭い剣状突起など、もうこうなると鬼としての条件は、すっかりそろつたと納得します。

このヤンマの方言を探る時、県北地方では、確実に昭和一桁生まれの人までには、語り継がれたゲンザン、

ユウゲンザン、ケゲツメなどの存在に注目しなくなりません。ゲンザンは、験者とわかるにしても、ケゲツメは、尾に毛が生えているという意味にとって良いものでしょうか。また、もっと多くの特別な呼び名があるかもしれせん。ご教授ください。

真夏に流れの底に産卵、秋に若い幼虫になり、川底の砂や泥の下に潜って生活し、冬を二回ほど越して成虫になります。厳冬期には、春を待って水の中で休眠しています。梅雨明けごろから羽化し出して、十月ごろまで、広く山地から低地まで飛び回ります。このヤンマの幼虫の住む水系は、まだまだ水清いと言えます。阿武隈山地の沢筋には、広く分布します。

夏の朝、羽化したばかりのヤンマをつかみ取り、シャツにいくつも止まらせて、これ見よがしに学校に行く餓鬼大将がいたという話を、大能の古老から聞きました。全く同じ話を里美村でも、水府村でも聞くことができました。ヤンマは、子どもの格好な遊び相手だったので。身近に住む我が国最大のヤンマを、ますます増やすには、もうこれ以上、水辺を汚さないことでしょうか。ヤンマに笑われたいために。

自慢の歌を披露



第6回 市民カラオケ大会

第6回市民カラオケ大会が、12月3日(日)、文化会館で開かれ、45組47人が参加して、自慢の歌が披露されました。

入賞者は、次のとおりです。(敬称略)

- 市長賞 中沢 実
- 議長賞 末永 一雄
- 教育長賞 皆川マサ子
- 文化会館館長賞 豊田ひろ子
- 特別賞 藤田 真弓
- 奨励賞 丹 静枝
- 宇佐美テル子
- 山本 栄子
- 広瀬 文子
- 池崎 孝至

次回もぜひ、たくさんのお出演をお待ちしています。



▲ 空き教室を利用した
ランチルーム

楽しい交流給食で 文部大臣賞を受賞 ～東小学校～

東小学校では、昭和62・63年度の2年間、茨城県教育委員会から学校給食に関する研究指定を受け、交流給食を実施してきました。その成果が認められ、11月24日(金)、千葉市の幕張メッセ国際会議場で開催された、第40回全国学校給食研究協議大会で、文部大臣賞を受賞しました。

同校では、学校給食をより楽しく味わい、そして食事の正しいマナーを身につけようと、ランチルームをつくり、学年の違う子どもたちが同席しての交流給食を実施してきました。その結果、子どもたち相互の親近感が深まり、年下の子に対する思いやりの心が育まれるなど、子どもたち一人ひとりの学校生活にも活気がでてきました。「これからも、よりよい学校生活環境づくりを」と、先生方も意欲的です。

日本PTA会長賞を受賞 ～秋山小学校PTA～

11月15日(水) 東京プリンスホテルで、平成元年度(社)日本PTA全国協議会の表彰式が開かれ、秋山小学校PTAが、同協議会会長賞を受賞しました。

同校のPTAは、平成元年で結成以来40周年を迎え、これまでPTA活動を通じて、地域社会や子どもたちの指導などの地道な活動が認められ、この栄誉を受けました。また、昨年は、40周年を記念して、その足跡を記念誌「はなぬき」にまとめ発行するなど、積極的な活動を展開しています。

市民駅伝で力走する選手



第38回高萩市民駅伝競走大会が、12月10日(日)に46チーム、約500人が参加して行われました。

市内の沿道には、たくさんの市民のみなさんが応援にでて、力走する選手のみなさんに温かい声援を送っていました。

第3回クロッケー・ゲートボール大会

第3回クロッケー・ゲートボール大会が、12月9日(土)、高浜運動広場で行われ、約200人が参加し、熱戦が繰り広げられました。

成績 (敬称略)

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|----------|
| ○クロッケー | 優勝 朝香 | ○ゲートボール | 優勝 はまなすA |
| 準優勝 南松寿会 | 準優勝 秋山益社会 | | |
| 第3位 島名球友会 | 第3位 島名球友会 | | |



高萩の昔話と 民俗

「へっぴり嫁」の話 (17)

志田 諄 一

そこで夢解きの人に、解かせてもらおうと、「七日の間は物忌が必要である。固く門を閉じて人に会ってはいけない」という。福富はこれはきゅうくつな事になったと思ったが、悪い夢見を変えるには、神信心が一番と、毎朝早く神詣でにでかけた。鬼ばあはこの噂を聞きつけて、その帰り道を物かけに隠れて待ち受け、織部が通りかかると、むずとつかみかかった。その有様は、鬼神といおうか、魍魎といおうか、恐ろしいとも恐ろしいものであった。「たすけてくれ」悲鳴とともに織



「北野天神縁起絵巻」にみえる鬼

部は鬼ばあの手をもぎ離して、一目散に逃げだした。追いかけてきた鬼ばあは、織部の乳のあたりにがぶりと噛みつく。噛んで首を振るさまは、人噛み犬よりもすざましい形相である。目は額まで釣り上がり、口は耳のつけ根までさけて、吐く息は大蛇のようであった。

通りがかりの人びとは、「鬼が人食っているぞ。恐ろしい」といながら逃げ去る者もあるかと思うと、珍しいといって振り返る者もいた。

花壇コンクールで表彰

市民憲章推進協議会主催の花いっぱい運動の一環として実施されている“花壇コンクール”の審査が8月18日(金)に行われ、その表彰式が、12月8日(金)、市役所会議室で行われました。

審査結果 (敬称略)

- フラワーロードの部
最優秀賞 石滝老人クラブ
- 地域・団体・職場の部
最優秀賞 高萩長寿会
優秀賞 たつご子ども会
優秀賞 小島子ども会
- 学校の部
最優秀賞 東小学校
優秀賞 高萩小学校
優秀賞 第一幼稚園



また、石滝老人クラブ、高萩長寿会、東小学校の3団体は、第17回花とほろきの環境美化コンクール地方審査の結果、優秀賞を受賞し、同コンクールの中央審査では、次のような高い評価を得ました。

中央審査結果

- 茨城新聞社長賞(フラワーロード部門)
石滝老人クラブ
- 特選
高萩長寿会(地域・団体・職場部門)
東小学校(学校部門)

くす 葛の種を

集めています!



高萩市市民憲章推進協議会が主催する葛の種の採集会が、12月15日(金)、上手綱地内などで、同協議会会員のみなさんなど25人が参加して行われました。

今回は、葛の種の実の付きが良く、道なりの草やぶにも見られ、1日で約12kgも採集されました。「良質の種がたくさん採れた」と、参加したみなさんから笑顔がこぼれていました。

採集された葛の種は、中国蘭州市

周辺で行われている黄河流域の緑化事業に役立てられます。葛の種の採集は、昭和63年から始められ、これまでに高萩市から中国蘭州市に贈られた種は、植林に適さない崖や荒地の緑化にと、現在、蘭州園林科学研究所で大切に植採されています。

みなさんのお近くで、葛の種がありましたら、採集にご協力ください。採集された葛の種は、受け取りに参りますので、市民活動課へ連絡ください。 ☎23-2111 内線 262

お元気ですか保健婦です

お酒のお話

新しい年を迎え、お酒を飲む機会も多いことと思います。「酒は百薬の長」と言われ、適度の飲酒は、ストレスを解消し楽しいものです。しかし、度を過ぎると、さまざまな害が出てきます。

○肝臓病のもと

飲み過ぎると、アルコール性の肝炎、肝硬変などの肝臓病をひき起こします。

お酒を1日に (1種類だけ 飯んだ場合)	日本酒	540cc(3合)
	ビール	2,160cc(大びん3本強)
	焼酎	300cc(1合半)
	ブランデー	216cc
	ウイスキー	201cc

以上を、5年以上飲み続けると、肝臓病になる可能性が、大きいのです。

○肥満のもと

お酒には、かなりのエネルギーがあります。

1合に対するエネルギー

●日本酒	203kcal
●ビール	70kcal
(大びん1本)	245kcal
●焼酎(35度)	360kcal
●焼酎(25度)	253kcal
●ウイスキー	450kcal

めやす
ごはん1ぜん(140g)は、200kcalです。

○上手なお酒の飲みかた

●適量範囲にとどめておく

(日本酒なら2合、ビールなら大びん1本、ウイスキーなら水割り2杯まで)

●週に2日は、飲まない日をつくる。

●つまみ、特にたんぱく質の食物を取りながら飲む。(食べながら飲むと、アルコールの吸収もおさえられ、悪酔いしにくくなる。)

●楽しみながら、ゆっくり飲む。

※以上のように、お酒は、健康に気をつけて、楽しく飲みましょう。

はたち 20歳になったら 国民年金



成人を迎えられたみなさん、おめでとうございます。ご存知のように、満二十歳に達しますと、法律上いろいろな権利、義務が発生してきます。その一つ、すでに国民皆年金時代となった日本では、誰でも厚生年金、船員保険、各共済組合、国民年金といった公的年金制度のどれかに、必ず加入することが、法律で義務づけられています。

学生の場合は、任意加入です。年金は、二十歳から六十歳まで四十年間加入することが原則ですが、最低二十五年以上の保険料納付済期間がありませんと、無年金者になってしまいます。

「まだ若いから…」と言って加入を怠っていますと、老後には、老齢基礎年金や、万一のときには障害基礎年金などの制度も受けられなくなってしまうのです。

さあ、今日から国民年金で、人生設計のスタートをしましょう。

◎手続きが必要な人

- ・ 農業、林業、自営業の人
- ・ 厚生年金を扱っていない会社に勤めている人
- ・ 学生は、希望すれば加入できます。

※詳しくは、保険年金課へ

☎三三二二二二 内線三三二二

還付の確定申告は2月1日(木)から

確定申告をすると、税金が戻る場合があることをご存知ですか。

確定申告の期間は、2月16日(金)から3月15日(木)までです。しかし、給与所得者で、年末調整を済ませた人が、所得税の還付を受けるための還付申告書は、2月1日(木)から受け付けします。

還付のための確定申告は、お早めに。

※詳しくは、税務課へ

☎23-2111 内線 203

文化会館もよおしもの

高萩の四季 第6回市民ギャラリー

高萩の四季を題材とした写真、絵画、短歌、俳句などの、展示・発表をします。

とき 3月17日(土)から25日(日)まで

午前9時から午後7時

(最終日は午後4時まで)

プレイガイド

田所書店、仲屋書店、深谷書店、(有)上島名ねもと、コミュニティストア高浜やおけん、野木商店、ピアノマーケット(磯原)、日立市民会館、文化会館(☎23-7411)



お知らせコーナー

2月の日曜当番医

4日	飯島医院	大和町	22-2235
11日	樋渡医院	大和町	22-2202
	十王医院	十王町	32-3266
18日	石病院	東本町	23-1711
25日	滝川医院	春日町	23-3100

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

●ご相談にどうぞ... 1月の市民相談室での行政相談、交通事故相談は、次のとおりです。(無料です)
 ▶行政相談：1月11日(木)、25日(木) (午後1時から3時)
 ▶交通事故相談：1月17日(水) (午前10時から午後3時)

笑顔すこやかわれら“たかはぎ”元気人



～市民健康まつり～

内容・爆笑！健康講演会
 演題 「ウクレレ人生」
 講師 牧 伸二
 ・健康クイズ大会、献血、健康標語・絵と習字等の展示、健康相談、模擬店、アトラクションなど
 ※詳しくは、衛生課内 健康づくり推進協議会へ ☎23-2111 内線 363

とき 1月21日(日) 午前10時から
 ところ 文化会館

保育所に入るお子さんを募集します

今年の4月から、保育所(園)に入るお子さんの受け付けを行います。
 受付期間 1月16日(火)から31日(水)まで (ただし、27日(土)と毎日曜日を除く。)
 受付場所 福祉事務所社会係(申請書類も社会係で交付します。)
 募集人員 高萩保育所 60人
 秋山保育所 60人
 同仁東保育園 90人
 聖徳保育園 60人
 松ヶ丘保育園 60人
 あおぞら保育園 60人

※入所基準、保育料、その他詳しくは、福祉事務所社会係へ ☎23-2111 内線 356

肺がん検診(たんの検査)を行います

胸部レントゲンで発見できない肺がんを見つけるためには、喀たん細胞検査が必要となります。次のいずれかの項目に該当する人は、電話、または、直接衛生課へ申し込みください。
 ○満40歳以上で市内に居住の人
 ○喫煙歴：1日20本以上で20年以上の人

○自覚症状：せき、たん、胸痛などが、1か月以上続いている人、及び血たんの出る人
 料金 400円
 申込期間 1月22日(月)から26日(金)
 ※申し込んだ人には、後日、“たん”の取り方の説明会の通知を送ります。詳しくは、衛生課へ ☎23-2111 内線 363

ごみ収集の一部追加

収集日	地区	種類
1月29日(月)	上手綱・下手綱・行人塚・石河原・小島団地	不燃ごみ 粗大ごみ
2月3日(土)	大和町・春日町・本町	粗大ごみ

※詳しくは、北部衛生センターへ ☎23-6886

市民スキー教室の参加者募集

とき 2月24日(土)から25日(日)までの1泊2日
 ところ 福島県みのわスキー場
 募集人員 30人(先着順)
 参加料 12,000円
 申込期間 1月23日(火)から2月2日(金)まで。希望者は、参加料を添えて市民体育館へ
 ※詳しくは、教育委員会へ ☎23-1131

勤労青少年ホーム スキー教室の参加者募集

とき 2月23日(金)から25日(日)までの2泊3日(車中1泊)
 2月23日(金) 午後9時出発
 ところ 岩手県安比高原スキー場
 対象者 市内に居住または、勤務する勤労青少年
 募集人員 35人(先着順)
 参加料 22,000円
 ※申し込みは、1月16日(火)から受け付けますので、参加料を添えて勤労青少年ホームへ ☎23-7177

快適な生活、美しい自然環境を守るための下水道

◎受益者負担金について

平成2年度は、次の地域(賦課区域)の土地所有者のみなさんに、下水道の受益者負担金を納めていただきます。
 ◎平成2年度の賦課区域
 肥前町 1・2丁目の全部
 東本町 1丁目の一部
 東本町 2・3・4丁目の全部
 有明町 1・3丁目の全部
 有明町 2丁目の一部
 高戸川向の一部

◎今月上旬に、平成2年度の賦課区域の土地所有者のみなさんに、『受益者申告書』をお届けします。これは、1月31日(水)までに、下水道組合に申告してください。
 受益者負担金は、受益者申告書に基づいて賦課しますが、もし、申告がされなかった場合は、公簿によって賦課します。

◎受益者負担金の説明会

平成2年度の賦課区域の受益者負担金の説明会を、下記日程で行います。
 とき 1月28日(日) 午後2時からと午後6時から
 ところ 東小学校体育館
 ※詳しくは、日立・高萩・十王広域下水道組合 ☎32-5595
 ●下水道工事では、通行止めなど市民のみなさんにご迷惑をおかけすることになりますが、ご協力をお願いします。

海外探訪

“地球サイズの人になれ”と、青年の国際化社会への理解を深めるため、茨城県青年の船は、11月17日(金)から26日(日)までの10日間、中国と韓国を訪れました。市内で参加した村山繁さん(27歳・東本町)と佐藤智子さん(20歳・上手綱)の2人の感想が寄せられました。

外国への窓を開き 自分を再認識

中国の第一印象は、広大です。中国大陸のとてつもない広さに、目が覚める思いです。そして、そこに住む人たちは、一見のんびりとした光景に写るほど雄々とし、予定時間などに意味がなく、私たちとは、時間の価値観が全く違いますね。これは、大地に足を踏み入れて得た実感、実体験からです。



▲中国の天津港で、小学生のかわいい歓迎を受けた

村山 繁さん▶

国際化が進む今、外国の素顔に触れることは大切、機会があれば外国へ

足を伸ばし、身近に理解が深められるとよいのですが。でも今は、外国からの留学生や研修生が来日していますので、その人たちを介して、その国や文化などを知りたいと考えています。それに、異国の地で頑張っている人の心の支えにもなれます。でも一番は、外国の人や国に触れることにより、私たちの生活や文化を再認識できる機会が得られることです。これからは、外国への窓を積極的に開きたいですね。

想い出坂 (高萩小学校通学坂)

高萩美術協会会員 吉田好毅



心に残る 仲間との交流



▲佐藤智子さん

この十日間というものは、もうずっと過去の出来事か、夢であったように思えます。だから、その間というものは空白であり、浦島太郎のような世界と違ってよいほど、現実から離れた生活でした。年齢、職業などさまざまな参加者のみなさんとの交流は、

得ることが多く、私自身を見つめなおす良い機会となりました。この団体生活の体験は、私の将来に大きく影響すると思います。今後ともこの仲間との交流を密に、確かなものとしていきたいですね。私にとって初めての外国でもあり、中国人の生活や文化などに触れられると期待していましたが、観光地見学の範囲だったのが残念でした。でも、これを機会に、もう一度中国や韓国を訪れ、もっと人々の生活拠点となるまちで、実体験をしたいわ。不安もあるけど、その国や人を理解するためには必要でしょう。

善意の窓

善意ありがとう

- 小森 勇一さん (鳥名) 200,000円 香典返しの一部
- 七宝焼 宝菜会 10,000円 社会福祉へ

1月の納税

- 市民税 (第4期)
- 県民税
- 国民健康保険税 (第5期)
- 国民年金 (1月分)

1月31日(水)までです

◀人口と世帯▶

		前月比
人口	35,469人	(+48)
男	17,457人	(+17)
女	18,012人	(+31)
世帯	10,904世帯	(+31)
(平成元年12月1日現在)		



KDDから研修生へホットラインのプレゼント

取り合いました。

洋裁技術の習得のため、8月から茨城県洋裁高等職業訓練校で学んでいる18歳から21歳までの女性10人のために、KDD茨城衛星通信所は、12月5日(火)、研修生の母校である中国甘肅省の蘭州市職業技術学校と国際電話を結びました。「洋裁の勉強とともに、日本の生活も楽しんで」と、これまででも、多彩な国際交流を展開している同通信所からのホットなプレゼントでした。

「お母さん？」と、4か月ぶりにふるさとの父母の声を耳にした中国の研修生たちは、感激のあまり涙を流し、声をふるわせて受話器のむこうの父母と連絡を

※詳しくは、市民活動課へ ☎三三二二二一内線 三三

1冊3,000円 (消費税を含む)

- 規格 A4判
- 本文120ページ (カラー32ページ)
- 写真 約250点掲載

市民のみなさんから提供していただきました、たくさんさんの写真を中心にして制作した「写真集「高萩」ふるさと」のあゆみ」を発売しました。ただ今、市役所玄関受付で販売していますので、ぜひおもとめください。

写真集を販売中

